

# 第20回 北海道 性感染症研究会

日 時：2011年 7月 23日(土) 13:00 ~ 17:30

会 場：札幌医科大学記念ホール(裏面赤枠参照) 札幌市中央区南1条西18丁目

## プログラム

■情報提供 「広範囲経口抗菌剤 クラビット錠 500mg」 第一三共(株)  
■代表幹事挨拶 北海道 性感染症研究会 代表幹事 熊本 悦明

### テーマ：気づかれにくい性感染症流行の現状

【テーマⅠ：HPV感染症】13:00 - 14:30(発表：20分、討論：10分)

座長 性の健康医学財団 名誉会頭 熊本 悦明

パネリスト 1. 「尖圭コンジローマの治療と難治再発症例について」

北海道社会保険病院 副院長(泌尿器科) 広瀬 崇興

2. 「子宮頸癌とHPV」

北海道大学大学院医学研究科 総合女性医療システム学講座

特任准教授 金内 優典

3. 「札幌市におけるHPV予防ワクチン注射実施の現状」

札幌市議会議員 宮村 素子

【テーマⅡ：気づかれにくい性感染症】15:00 - 16:30(発表：20分、討論：10分)

座長 性の健康医学財団 名誉会頭 熊本 悦明

1. 「検査キット郵送診断(尿)における性感染症の陽性率」

東京医療保健大学 医療保健学部看護学科 准教授 渡會 睦子

2. 「隠れたHIV感染症のひろがり-いきなりエイズ-

北海道大学大学院医学研究科 内科学講座・第二内科 後藤 秀樹

3. 「性感染症(クラミジア・アモeba)としての大腸炎」

同交会病院 院長・内科 小林 壯光

【追加発言】北海道文教大学 人間科学部(病理学) 教授 賀來 亨

【テーマⅢ：特別講演】16:30 - 17:30

座長 札幌医科大学医学部 耳鼻咽喉科学講座 教授 氷見 徹夫

「性感染症 温故知新

-咽頭における淋菌・クラミジア感染症について-

東京女子医科大学東医療センター耳鼻咽喉科 准教授 余田 敬子

※研究会終了後、軽食による情報交換会を予定しております。

主 催：北海道 性感染症研究会、第一三共株式会社

後 援：(財)性の健康医学財団、北海道医師会、札幌市医師会

#### 当研究会にて取得可能な単位

①日本性感染症学会認定医教育研修単位(5単位) ②日本泌尿器科学会専門医教育研修単位(3単位)

③日産婦医会研修参加証(シール発行)

④日産婦専門医研修出席証明(Aシール発行)

⑤ICD認定更新点数(2点)(申請中)

当日、会費としまして1,000円を徴収させていただきます。(学生無料)

本講演会は北海道医師会の承認を得て、北海道医師会認定生涯教育講座(単位)として開催いたします。

カリキュラムコード：11(予防活動)、12(保健活動)、15(臨床問題解決のプロセス)、28(発熱)、46(咳・痰)、

53(腹痛)、64(肉眼的血尿)、73(慢性疾患・複合疾患の管理)、82(生活習慣)

生涯教育制度の取得単位登録には、氏名以外に「医籍登録番号」が必要です。

受付時に忘れずにご記入願います。

※ご記入いただきました情報は、本講演会実施報告書の作成以外には使用いたしません。